

## 緩和ケア普及啓発に関する活動報告書

提出日 平成 29年 11月 17日

### 緩和ケア普及啓発活動についての報告

実施団体	
東京都緩和医療研究会	
企画名	
第5回東京都緩和医療研究会学術集会	
事前告知、募集の方法について(ポスター、チラシの配布など)	
関係施設へのチラシ送付、HP	
当日の実施内容について	
日時(期間)	2017年10月22日(日)1日のみ
実施場所	東京医科歯科大学 M&Dタワー2F 鈴木章夫記念講堂
参加人数	86名
具体的な実施内容： 本学術集会は、東京都における緩和ケアの発展を臨床・研究・教育の面から推進することを目的に開催した。 今回は「飛び出そう！東京都～職種、地域、立場の枠を越えて～」をテーマに、下記の内容についてさまざまな職種（腫瘍内科医を含めて）、病院、在宅、行政、患者としての立場からの講演、シンポジウムを行った。 ①行政による講演「東京都のがん対策の概要について」 ②緩和ケア医師による講演 「緩和ケアへの医療連携と在宅移行」 「がん治療と緩和ケアの協働」 ③がんサバイバー医師による講演 「患者・医療者の立場を越えて」 ④医師、看護師、薬剤師、社会福祉士の多職種によるシンポジウム 「がん診療と緩和ケア」	
効果について(アンケートの結果など)	
東京都内の緩和ケアに関する多職種の医療・福祉関係者が一堂に会して、ディスカッションを行い、顔の見える関係が構築できた。	
その他報告	

※公式ホームページ（緩和ケア.net）への掲載について  
（掲載してもよい ・ 掲載しないでほしい）

- ポスター、チラシなどを作成した場合、添付してください
- 当日の様子(当日配布資料、会場、イベント実施時の写真など)を添付してください

**第5回 東京都緩和医療研究会学術集会**



**「飛び出そう！  
東京都」**  
～職種、地域、立場の枠を越えて～

**日時：**2017年 **10月22日(日)** 13:00～17:00

**場所：**東京医科歯科大学 M&Dタワー 2階 鈴木章夫記念講堂  
〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45

**大会長：**三宅 智 (東京医科歯科大学大学院 臨床腫瘍学分野 教授)

この学術集会は医療福祉従事者を通じて、患者・家族に緩和ケアの正しい理解を広げていくことも目指しており、日本緩和医療学会、緩和ケア普及啓発事業「オレンジ/グリーン」に参加しています。  
\*オレンジ/グリーンプロジェクトとは、国民の方々に緩和ケアについて正しい知識を広げていくためのプロジェクトです。

東京都緩和医療研究会は東京都在籍の日本緩和医療学会理事と地区委員が発起人となり、東京都内の緩和医療の関係者が顔を合わせ、緩和医療のあり方について学術的に意見交換し、地域の連携について話し合う機会を作っていくことを目的として設立されました。

**【共催】**  
公益財団法人 在宅医療助成 美美記念財団/東京医科歯科大学医学部附属病院 腫瘍センター  
東京医科歯科大学大学院 臨床腫瘍学分野/未来がん医療プロフェッショナル養成プラン

**【後援】**  
東京都/東京医科歯科大学医師会/東京都医師会/東京都看護協会/東京都薬剤師会/日本緩和医療学会  
日本緩和医療学会/日本癌治療学会/日本臨床腫瘍学会/日本臨床腫瘍学会

